

室内空気質アプリケーション用のオールインワン環境センサーノード

環境センシングのエキスパートであるセンシリオンが、さまざまな環境パラメータの測定に使用できる**SEN54**オールインワン空気質センシングソリューションを紹介します。この環境センサーノードは、センシリオンが確立したセンサー技術をベースに、最高の精度と信頼性、そして簡単な統合を実現しており、貴重な時間とコストを節約します。

屋内環境の大気汚染は、屋外と同じくらい悪い、あるいはさらに深刻な可能性があり、建物の居住者の健康と快適性に有害な影響を及ぼします。室内空気が汚染されていると、頭痛やめまいなどの短期的な健康リスクが発生し、慢性呼吸器疾患などの長期的な健康リスクにつながることもあります。調査結果によると、現代を生きる私たちは1日の約80～90%を閉鎖された空間で過ごしています。したがって、換気装置または空調装置を作動させて良好な室内空気質を保つことは、安全な環境を作り、生活の質を向上させるのに役立ちます。密閉された空間で換気や浄化を行うタイミングを知るには、室内の空気質の状態を理解することが大切です。**SEN5x**環境センサーノードを使用することで、関連する環境パラメータを正確に監視し、大気中の一般的な汚染物質のレベルに関するレポートを提供できます。



「SEN5x」環境センサーノード
参照: Sensirion AG

SEN54環境センサーノードは、様々な環境パラメータを正確に測定することを目的とした、使いやすいオールインワンのセンサーソリューションプラットフォームで、粒子状物質、揮発性有機化合物（VOC）、湿度および温度などのパラメータを図ることができます。独自のアルゴリズムにより、モジュールでさまざまな用途にそのまま統合できます。それにより、デバイスメーカーは貴重なプロジェクト時間とスタッフリソースを節約できます。最終顧客は、「**SEN54**」に基づいて信頼できる空気質測定データを受け取り、空気質改善の恩恵を受けて健康や快適さを増進させることができます。

「**SEN54**は、革新的なセンサー技術の開発を専門とする当社の、環境センシングにおける長年の経験を存分に活かした製品です。オールインワンソリューションとしての環境センサーノードは、個別のセンサーコンポーネントの共同統合が不要になったため、お客様の市場投入までの時間を短縮します。センシリオン環境センサーノード部門プロダクトマネージャーのAntonio Rubinoは言います。

SEN54環境ノードは**SEN5x**シリーズ初の製品であり、2022年2月に当社流通ネットワークを通じて購入可能となる予定です。2022年第二四半期には、**SEN50**および**SEN55**が市場に投入される見通しです。**SEN55**は、粒子状物質、VOC、窒素酸化物化合物（NOx）、湿度、および温度を測定します。**SEN50**は粒子状物質の測定のみの特化しています。すべての**SEN5x**センサーは同一のフォームファクタを採用します。

新しい**SEN5x**環境センサーノードの詳細を知りたい方や当社のセンサー担当者との相談をご希望の方は、2022年1月31日から2月2日まで米国ロサンゼルスで開催予定の「2022 AHR Expo」にご来場いただき、センシリオンのブースにぜひお越しください。

センシリオンの「**SEN54**」環境センサーノードについて詳しく知りたい方は[こちら](#)をご確認ください。

センシリオンについて - 環境・フローセンサーソリューションのエキスパート

スイスのシュテファを本社とする Sensirion AG は、デジタルマイクロセンサーとシステムで世界をリードする製造メーカーです。ガスや液体フローセンサー、微差圧センサー、さらに温度・湿度測定、揮発性有機化合物（VOC）、窒素酸化物（NOx）、ホルムアルデヒド、二酸化炭素（CO2）、粒子状物質（PM2.5）などの環境センサーまで、取り扱い製品は広範囲に渡っています。米国、ヨーロッパ、中国、台湾、日本、韓国に営業所を展開する国際的なネットワークを通じ、さまざまなアプリケーション

ンを対象にした標準およびカスタムセンサーシステムソリューションで、お客様をサポートしています。センシリオンのセンサー製品は、医療、産業、自動車、分析測定器、民生製品、HVAC 製品などの分野で幅広く使用されています。

センシリオン製品最大の特徴は、センサー素子、論理、校正データ、デジタルインターフェースをチップに集積化し、スマートなシステムを実現する特許技術「CMOSens®」を採用していることです。信頼性の高いサプライヤーとしての位置付けは、得意客ベース、品質に対する評価（ISO/TS 16949）、優れた顧客系図を見ても、裏付けられています。